

大会概要

国民スポーツ大会とは

国民スポーツ大会(国スポ)とは、都道府県の持ち回り方式で毎年開催されている国内最大のスポーツの祭典です。正式競技では、都道府県対抗方式で、天皇杯(男女総合成績第1位)や皇后杯(女子総合成績第1位)の獲得をめざし、郷土の代表選手が熱い戦いを繰り広げます。また、正式競技の他に、特別競技、公開競技、デモンストレーションスポーツが実施されます。

※2024年より、国民体育大会(国体)から国民スポーツ大会(国スポ)に名称が変更されました。



全国障害者スポーツ大会とは

全国障害者スポーツ大会(障スポ)とは、障がいのある選手が競技などを通じ、スポーツの楽しさを体験するとともに、国民の障がいに対する理解を深め、障がいのある方の社会参加を推進するために、国民スポーツ大会終了直後に同じ都道府県で毎年開催されているスポーツの祭典です。正式競技にはそれぞれ7つの個人競技と団体競技があり、団体競技は都道府県・指定都市対抗方式で行われます。また、正式競技の他に、オープン競技が実施されます。



正式名称

第79回国民スポーツ大会

滋賀県では、昭和56年(1981年)の「びわこ国体」以来44年ぶり2度目の開催となります。

第24回全国障害者スポーツ大会

滋賀県では、前身の「全国身体障害者スポーツ大会」も含めると、国民スポーツ大会と同じく44年ぶりの開催となります。

大会愛称

わたSHIGA輝く国スポ わたSHIGA輝く障スポ

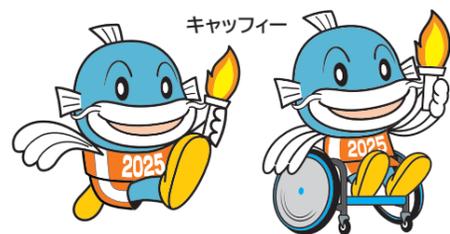
選手、ボランティアをはじめ、県民、来場者など滋賀県で開催する両大会に関わるすべての人が、様々な場面で主役として光り輝き、夢や感動、連帯感を共有できる大会を目指します。

大会スローガン

湖国の感動 未来へつなぐ

「琵琶湖」を擁する湖国滋賀で生まれた感動が、両大会に関わるすべての人の心に刻まれ、明日への活力、未来への希望として将来にわたって引き継がれるようにとの願いが込められています。

大会マスコットキャラクター



仕事は「滋賀県」と「滋賀のスポーツ振興」のPRです。大会マスコットキャラクターに任命され、やる気まんまんです。



大会のマスコットキャラクターに選ばれて少し不安そうにしている「キヤッフィー」の姿を見て、一緒に大会を盛り上げようと思い琵琶湖からやってきました。

本書のスライド版は
こちらからご覧いただけます

